

2020年度 第2回ユリイカの会 on-line セミナー (with Corona の) 新しい日常・学び

アートと日常／アートと非日常

— 自分を動かす
OSとしてのアート —

講師：若林 朋子 氏

(立教大学 21 世紀社会デザイン研究科特任准教授)

<講師紹介>

プロジェクト・コーディネーター／プランナー。デザイン会社勤務を経て、英国の大学院で学ぶ。専門は芸術・文化支援、アートマネジメント、文化政策。1999年～2013年（公社）企業メセナ協議会で企業が行う文化支援活動の推進と環境整備に従事。13年よりフリー。「ともに最適解を考える」をモットーに、事業の企画、コーディネート、コンサルに取り組む。16年より立教大学大学院教員。社会デザインの領域で文化、アートの可能性を探る。ベランダでの土いじりと散歩がお気に入り。

<講師のコメント>

アートは心の栄養でもあり、時には思考にゆさぶりもかけてきます。視点をずらして物事をみつめるきっかけにもなります。日常の日々をどのように暮らしていくのか。コロナに限らず、日常を一変させる出来事がおきたときに、何を思いどのように行動するのか。自分自身の生き方としてのOS（オペレーションシステム）が問われています。アートとともにある日常／非日常、生き方としてOSにアートを持つことについて、皆さまと考えてみたいと思います。

- ・ 開催日時：2020年11月13日(金) 15:00-17:00
- ・ 開催方法：オンライン講座 (Zoom)
- ・ 申込方法：下記 Google フォームに 10/31 までに参加入力をお願いします。
<https://forms.gle/dfdVG9w3i6wdVtxn7>
- ・ 参加料：このチラシが添付されているメールでご確認下さい。

「ユリイカの会」メールアドレス：eureka.rssc@gmail.com

※ユリイカの会は哲学・思想、芸術・芸能、社会事象等を学ぶ RSSC 卒業生の自主サークルです
代表：7期生 石倉 アドバイザー：高橋輝暁先生